



## 学校と地域をつなぐ

### 繁多川公民館が取り組む「学校地域連携授業」

子どもたちに生きた学びを提供したい学校と、地域資源とをつなぐことのできるのが、われわれ公民館。地域の方々の経験や知識が、子どもたちの生きた学びとなり、地域の歴史、文化、産業が育まれていく。それが未来を切り開く力になると信じて、学校や地域のみなさんと一緒に取り組みを続けています。

#### キャリア教育

##### 石田中学校2学年 総合学習『地域学習』



6月より、石田中学校2学年の地域学習がスタートしました。

今年度は事前学習、自治会長講話（繁多川・上間・真地）、企業人講話（(有)義空間設計工房、いまいパン、(資)沖縄関ヶ原石材、JAおきなわ真和志支店、朝助家、童夢学童クラブ、(有)グリーンアルファ、開成住宅）、地域まーい（繁多川・上間・真地）を4日間にわたり実施しました。生徒は沢山の大人より地域の歴史や文化・地元で働く意義を学んでいました。社会人になった時、地域愛をもって地元で働く生徒がいる事に期待をしたいと思います。



#### 性教育

##### 近隣の小・中学校で 授業をコーディネート



これまで公民館では、こどもの心やからだについて学ぶ講座を実施していましたが、参加者や保護者から学校の授業としてすべての子どもやおとなに学ぶ機会をつくってほしいとの声があり、今年度から公民館がコーディネートをして性教育の講師を派遣し、近隣の小・中学校で授業を行っています。

実施後のアンケートから「自分のことについてちゃんと知ることができ、悩んでいたことが解決した」という生徒の声や、「授業後の生徒同士の会話で、相手のことを考えて（配慮して）発言するようになった」という先生からの声もありました。性教育は、自分の心やからだを大切にすること、相手を理解し、より良い人間関係を構築することへもつながるとても大切な学びです。

#### 総合学習

##### 識名小学校 「あたいくわープロジェクト」



「沖縄在来大豆（青ヒグ）入り豆腐を、繁多川の伝統として次世代に伝えたい」との思いから、平成17年1月にスタートしました。地域の方が青ヒグを栽培したり、昔使っていた道具の複製をしています。

識名小学校、真地小学校、上間小学校では3学年の総合学習の中で、青ヒグの栽培から豆腐づくりまでを体験する授業を行っています。授業の中では複製された道具を使用したり、地域の方が豆腐づくりなどの指導に参加しています。

コロナ禍でも、各学校ごとにできるやり方を模索しながら実施しています。



#### 平和学習

##### オンライン授業など できる形を工夫しながら継続



学校での平和学習に地域の語り部の方々をつないだり、授業のコーディネートを行うのも、表には見えない公民館の仕事。地域の方々と日頃からつながっており、聞き取りや資料の保管を担っているからこそ取り組むことができます。

今年度は識名小学校、石田中学校、寄宮中学校の授業に全8回関わりました。先生方と打ち合わせをして、大事にしているのは児童生徒が等身大で学べるよう語り部の方と対話する時間です。オンラインでの授業や壕の案内など授業の意図に合わせて工夫しています。また、生徒の感想も公民館ロビーで展示するなど、学んだことが地域の方々に見てもらえる場も作っています。





2022年12月15日～26日

# エジプト報告

館長 南 信乃介

エジプトに日本をモデルとして初めて誕生した公民館がある。それはエジプト人ミギードさんの大きな夢だった。彼が繁多川公民館を訪ねた時から私たちも協力し、国際交流基金、文部科学省、JICA 沖縄の事業として公民館づくりを実現することができた。今回の渡航はその公民館を見る、そして活動を続けられる



子どもたちが歓迎してくれました

ような体制や人材育成の仕組みをつくるためであった。

私のほかにスタッフの底原、アドバイザーとして牧野 篤さん(東京大学大学院教育学部教授)が同行してくれた。

ドバイ経由でカイロ空港に到着すると乾いた砂ぼこりの匂いが懐かしい。ミギードさんとの再会を喜び、そこから怒涛の訪問スケジュールが始まった。

現地の公民館はカイロのアグーザにあり、「エジプシャン公民館」と呼ぶ。公民館に着くとちょうど日本語サークルをしていた子どもたちが歓迎の言葉を玄関のドアに貼って待っていた。ここではミギードさんを中心に10代から40代の比較的若い世代20名ほどが活動を支えている。研修会や説明会を毎日のように



エジプトの公民館のみなさんと

に開催し、日本の社会教育や公民館についてディスカッションを深めてきた。また公民館をより発展させ安定した活動ができるよう日本との関係機関(日本大使館、JICA カイロ、国際交流基金)、エジプトの関係機関(国立アインシャムス大学、NGO 団体、国立成人教育センター、国立災害対策センター等)を訪問し、

## 地域の news & 公民館の news



### 11/23 自治会と大学生が地域 活性で連携!

沖縄国際大学のボランティア団体「Uni」と真和志地域の40自治会がボランティア事業をスタート!自治会がボランティアの要請を「Uni」に連絡、そこから地域活動に興味がある大学生へむけ募集を行い自治会へ繋げていくというプロジェクト。新聞記事にも取り上げられ既にいくつかの自治会を繋げています!



### 11/28 公民館ロビーにて開催! 真地自治会新聞展

11月28日～12月28日まで、真地自治会と共催で真地にまつわる過去の新聞を展示しました。ちょうど真地公民館の建て替えや、自治会が字誌づくりを進めていたため多くの方の関心がありました。展示をきっかけにかつての真地出身者が訪ねてきたり、在任が不明であった自治会長が判明するなどの効果もありました。



### 12/3 とっても美味しい!笑顔 いっぱい「豆腐の月」

毎年恒例の「豆腐の月」が、今年も繁多川自治会主催、繁多川公民館共催で開催され、在来大豆青ヒゲを使用した、できたてゆし豆腐のふるまいや昔ながらの豆腐づくり体験などが行われました。雨天により、会場が公民館ホールに移動しましたが、沢山の方が駆けつけ「普段のお豆腐とは味が違う」など笑顔があふれるイベントになりました。



### 12/8 大九州物産展 in 繁多川 公民館!

前回好評だった「大九州物産展」が繁多川公民館にて2度目の開催!(12月8日～11日)物産展は後継者育成事業資金造成の為、真和志地区地域活性委員会(真和志地域自治会等で構成)の後援で開催されたもので、九州のうまかもんや日頃見られない和菓子を求める人達で、年末の繁多川公民館が賑わいました!



### 12/25 三原区クリスマス会で おたすけ隊が活躍!

三原区自治会で、子どもたちのためにクリスマス会が開かれ、4名のおたすけ隊がボランティアスタッフとして司会やゲームの進行を担当しました。ドキドキの風船割りなどのゲームを楽しんだあとは、サンタさんからお菓子のプレゼント、真和志小学校6年生によるダンスの披露もあり、大人も子どもも楽しいクリスマス会でした。



### 1/14 もちつき会も復活! 地域 のみんなで楽しむ新年行事

コロナで中止だった「新春もちつき会」が3年ぶりに開催されました。運営には多くの中高生ボランティアが参加し、自治会や公民館スタッフと協力して会を盛り上げてくれました。子ども会のエイサーと真和志高校手話部がステージを彩り、その後子どもたちが繁多川かるたを楽しみました。参加者はすぐりむん特製のぜんざいに舌鼓を打っていました。



昼食の定番メニュー



ナイル川の夜景



国立アインシャムス大学での講義

今後の活動に必要なことが見えてきた。

繁多川公民館のいわば兄弟のようなエジプシャン公民館。今度は彼らが日本に来るのが次のステップに欠かせない。その時はいつも公民館を利用する方々、地域の方々と迎えてあげたい。

※エジプトの報告会を予定しています。決まり次第 SNS 等でお知らせします！



町なかの商店にははるとりどりのお菓子が

## エジプトは第2のふるさと

底原 春香

皆さん、無事にエジプトから帰ってきました。

エジプトでは文化の違いなどに驚くことが多かったですが、気温や人の温かさなど、沖縄と似ているなど感じる場所もありました。

人口も日本より多く、1つの大学に学生が約20万人在籍しています。日本語学科も複数の大学にあり、エジプシャン公民館には、日本語学科を卒業した方々による「通訳チーム」もいて、日本大使館でのイベントなどで大活躍していました。

公民館に関心のある方も多く、エジプシャン公民館に関わっている皆さんも公民館活動に一生懸命取り組んでいます。活動している姿は、とても生き生きとしていました。

私もその姿を見てオンライン講座の担当者として、お互いにWinWinになるような活動をもっと頑張ろうと力を沢山もらいました。

今後もエジプシャン公民館とのオンライン講座を沢山企画していきますので、ぜひ参加してエジプトの皆さんとの交流を楽しんでください。



「かりゆしウェア」を作りたい初心者が集まり、結成したサークル円は、今年で15年を迎えます。現在は7名で、服を作る人、バッグや手芸など多岐に渡り、おしゃべりをしながら和気あいあいと活動しています。見学大歓迎です。洋裁得意な人、習いたい人、手芸が好きな人、ぜひ見に来てください。

## サークル円 (えん)

サークル  
団体  
紹介♪



気軽に見学にいらしてください

活動日時 第2・第4月曜  
10時～12時00分

会場 調理実習室  
会員募集 見学・体験、お気軽にどうぞ

## 繁多川地域計画 教育部会

一繁多川地域計画とは一

「地域自らの手で希望あふれる未来を作っていく具体的な実践計画」です。

この地域計画は、2018年度からスタートした繁多川独自の行動計画です。地域をより良くしていこうと住民と考え、検証・実践をしています。教育部会と福祉・防災部会があり、教育部会では「識名小学校区放課後子ども総合プラン会議」が中心となり動いています。

### 識名小学校区 放課後子ども総合プラン会議

識名小学校区放課後子ども総合プラン会議は、識名小学校区の学童や校長先生、自治会、民生委員児童委員、支援員、公民館等で構成され、年2回会議を行っています。これまでに、地域の子どもの放課後の過ごし方について話し合い、そこから識名小全校児童・保護者へアンケートを実施しました。その結果、子どもたちが安全安心に過ごせる地域と居場所が求められていることがわかり、さらに具体的な取り組みへと展開しています。



### はんたがわプレーパーク

「はんたがわプレーパーク」は、子どもたちが安心して自分らしく過ごせる居場所として2019年から始まりました。子ども自身が自分の好きなこと、やりたいことを考えてなんでもできる遊び場です。泥んこ遊びに夢中になる子もいれば、初めてのこぎりを手にして木材をきり、

自分だけの不思議な作品を作る子、汗だくになって火起こしをする子もいます。プレーパークでは子どもたちが自分の責任で遊び始め、いつやめてもいいし、失敗してもいい、そんな場所です。おとなは危なっかしい様子の子どものたちを見守りながら、時には手を貸したりして、子どもたちの成長をそばで感じることができます。毎月1回開催していますので、見学・ご参加大歓迎です！



おめでとう!

地域みなさんが大活躍!  
入賞、表彰おめでとうございます。  
これからがんばってくださいね!!



公民館を時々利用している「新垣ヴァイオリン教室」の諸見里さんが、第55回新報音楽コンクール 弦楽部門小学生の部において、みごと3位に入賞されました!

**ヴァイオリン**  
諸見里 芽紅さん

小学校の部  
3位

公民館のホールでたくさんリハーサルをしたので、本番はあまり緊張しませんでした。来年のコンクールに出る時も公民館のホールで練習したいです。

団体表彰

**那覇市社会教育功労表彰**

あたいぐわプロジェクト



15年にわたり、地域の伝統文化を子どもたちに伝える活動をしている「あたいぐわプロジェクト」のみなさん。昔の道具の使い方や在来大豆青ヒゴの栽培、伝統的な豆腐づくりなどで、総合学習の授業や地域で活躍されています。



職員表彰

繁多川公民館を運営しているNPO法人1万人井戸端会議副代表の濱 洋子が、全国公民館連合会の公民館永年勤続職員として表彰されました!小禄南公民館時代から教えて15年の勤続です。



繁多川すぐりむん File 58

きんじょう かずこ ティガナー  
**金城 和子さん** お手伝いすぐりむん

「すぐりむん」とは自分の知識・技能を学校や地域に還元している人のことです。



6人姉弟の長女として繁多川に生まれ、繁多川で育ち、根っからの地元んちゅの金城さん。子どもの頃は人前になると無口になるほどの恥ずかしがり屋。実家が豆腐屋を営んでおり、朝・夕にハンタガー(井戸)へ水くみに行くのが毎日の日課でした。

中学を卒業後、名古屋へ就職し、24歳で沖縄に戻り結婚。3人の子宝に恵まれました。新聞配達をしながら子育てを行い40代の頃、近所の方に誘われて婦人会活動へ参加したのがきっかけで、自治会イベントへの参加やお手伝いを行うようになりました。自分が動かないと落ち着かない性格のため、他の人より早めに動いてしまうそう。繁多川道じゅねーも第1回から参加し、三線や太鼓・音楽が流れると踊らずにはいられない盛り上げ役。孫11人に囲まれ、現在も積極的にボランティア活動へ参加しています。



婦人会での活動のようす

**繁多川公民館ご利用ガイド**

【施設利用】

- 研修室1 (320円/h) 15名程度の研修会、会議に利用可
- 研修室2 (240円/h) 10名程度の研修会、会議に利用可
- 実習室 (400円/h) 15名程度の料理実習、会議などの利用可
- 和室 (240円/h) 12名程度収容可、24畳
- ホール (930円/h) 50名程度の講演、発表会などに利用可

※夏期は別途冷房料がかかります。  
※上記は通常料金です。

減免(半額/全額)手続きもありますので、スタッフにお問合せ下さい。  
※ロビーにはテーブルと椅子があり、学習・ゆんたく・飲食・ボードゲーム(貸し出し有)等 随時ご利用いただけます。

【借用できるもの】

- もちつき道具(きね・うす)
- 展示用パネル
- プロジェクター □ スクリーン
- 会議用テーブル □ パイプ椅子

【使用できるもの】

- コピー機(モノクロのみ) 1枚10円
  - 印刷機(モノクロ/2色) マスター1枚30円、インク代100枚40円
- ※大量印刷におすすめ ※用紙は持参してください

なはしはんたがわこうみんかん  
**那覇市繁多川公民館 HANTAGAWA Kouminkan**

赤ちゃんからおじいちゃんおばあちゃんまで、那覇市に在住、在学、在勤の方はどなたでも利用できます。サークル活動、お部屋の貸し出し、備品の貸し出し、ロビー利用、その他社会教育に関することはお気軽にご相談ください。放課後の居場所や憩いの場所としてもご利用ください。



開館時間：9:00~22:00 (窓口 月 - 金 9:00~17:00)  
休館日： 祝日・慰霊の日・年末年始  
TEL:098-917-3448 FAX:098-835-4903

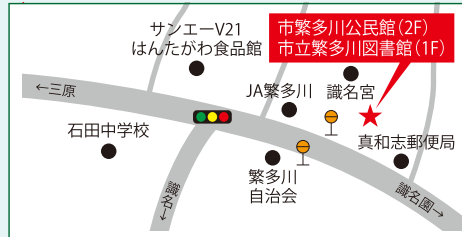
公民館からのお知らせは日々のニュースはSNSでチェックできます!

[Facebook] [Instagram] [LINE 友達登録]



【公式ホームページ】

沖縄県那覇市繁多川 4-1-38



<< アクセス >>

那覇バス5番・識名牧志線「繁多川」下車  
14番・牧志開南循環線「繁多川」下車  
※駐車場はありません